

みずほCustomer Desk Report 2016/11/04号(As of 2016/11/02)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	104.15 AUD/USD
TKY 9:00AM	104.10	1.1057	115.09	0.9753	1.2236	0.7646
SYD-NY High	104.17	1.1123	115.12	0.9753	1.2355	0.7679
SYD-NY Low	103.01	1.1050	114.37	0.9696	1.2221	0.7613
NY 5:00 PM	103.31	1.1097	114.67	0.9733	1.2307	0.7660
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	11.875/12.48	△25RR	2.058	Yen Call Over		

NY DOW	17,959.64	▲ 77.46	債券市場	日本2年債	-0.2580	▲1.5bp
NASDAQ	5,105.57	▲ 48.01		日本10年債	-0.0630	▲1.7bp
S&P	2,097.94	▲ 13.78		米国2年債	0.8174	▲1.4bp
日経平均	17,134.68	▲307.72		米国5年債	1.2630	▲2.9bp
TOPIX	1,368.44	▲24.75		米国10年債	1.8025	▲2.5bp
シカゴ日経先物	17,040.00	▲ 230.00		独10年債	0.1310	▲4.8bp
ロンドンFT	6,845.42	▲71.72	為替市況	英10年債	1.1700	▲11.1bp
DAX	10,370.93	▲155.23		豪10年債	2.3440	▲3.8bp
ハンセン指数	22,810.50	▲336.57	商品市況	USD/CNH	6.7679	▲ 0.0054
上海総合	3,102.73	▲ 19.70		ドルインデックス	97.40	▲0.30
USDJPY 3M Vo	11.86	0.60%		CRB指数	184.292	▲1.52
USDJPY 6M Vo	11.44	0.40%		NY金	1,308.200	20.20
EURJPY 3M Vo	11.48	0.43%		WTI	45.340	▲1.33
EURJPY 6M Vo	11.62	0.28%		Dubai Spot	44.01	▲1.25

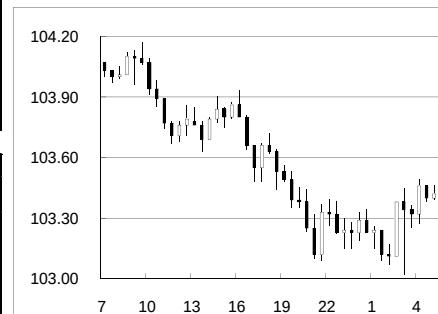
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月2日	17:55	独 マークイット製造業PMI・確報値	10月 55.0	55.1
	18:00	欧 マークイット製造業PMI・確報値	10月 53.5	53.3
	18:30	英 マークイット建設業PMI	10月 52.6	51.8
	21:15	米 ADP雇用統計	10月 147K	165K
11月3日	3:00	米 FOMC政策金利公表(11/1-2)	-	0.25-0.50%
				0.25-0.50%

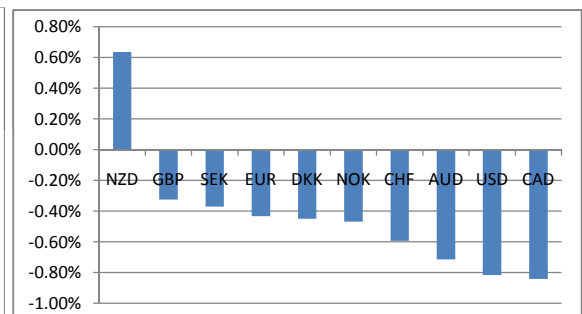
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月3日	9:30	豪 貿易収支	9月 -A\$1700M	-A\$2010M
	10:45	中 Caixinサービス業/総合PMI	10月 -/-	52.0/51.4
	18:30	英 マークイットサービス業/総合PMI	10月 52.5/53.5	52.6/53.9
	21:00	英 BOE政策金利公表/四半期インフレ報告	10月 0.25%/-	0.25%/-
	21:30	米 新規失業保険申請件数	-	256K
	22:45	米 マークイットサービス業/総合PMI・確報値	10月 54.8/-	54.8/54.9
	23:00	米 ISM非製造業景況指数	10月 56.0	57.1
	23:00	米 製造業受注指数	9月 0.2%	0.2%
	23:00	米 耐久財受注/除く輸送用機器(前月比)	9月 -0.1%/0.1%	-0.1%/0.2%
	-	日 文化の日	-	-

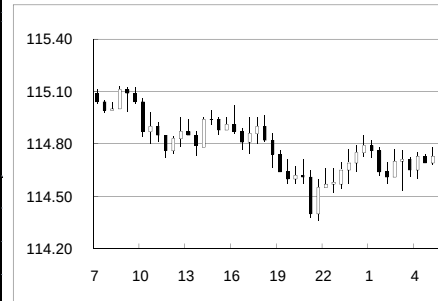
【ドル円相場】



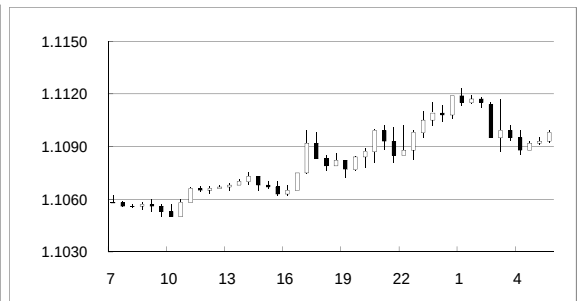
【対円騰落率(日次)】



【ユーロ円相場】



【ユーロドル相場】



東京	東京時間のドル円は104.10レベルでオープン。前日海外時間に米大統領選への不透明感が増大し、リスクオフが進行した流れを引き継ぎ、日経平均株価が前日比200円超下落して寄り付くとドル円も上値重く推移。オープン直後に一時104.17高値を付ける場面が見られたものの、その後は値を下げる展開となり、103.70近辺まで下落。黒田日銀総裁より「必要に応じて追加措置を取る余地はある」などの発言が伝わるも、反応は極めて限定的であった。後場に入り、日経平均株価はさらに下げ幅を広げる中、ドル円は東京時間安値103.62まで下落。引けにかけてやや持ちなおす場面が見られたものの、上値重い地合は変わらず、103.80レベルで海外市場に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、103.80レベルでオープン。前日に公表された米大統領選挙の世論調査(米ABCテレビ、ワシントン・ポスト)で、共和党候補ドナルド・トランプ氏支持率が、民主党候補ヒラリー・クリントン氏を上回ったこと等が、欧州勢参入で再度意識されるとドルが売られ、ドル円は103.23まで下落。103.28レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2248レベルでオープンし、米大統領選挙をめぐる不透明感からドル売りが進行する中、英10月建設業PMIが7カ月ぶり高水準(結果:52.6、予想:51.8)へ予想外の上昇を示すと、1.2355まで上伸。1.2317レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1067レベルでオープン。ユーロ圏10月製造業PMI(改定値)が53.5と速報値の53.3から上方修正され、2014年1月以来の水準に上昇すると1.11ちょうどまで買われ、1.1098レベルでNYに渡った。(ロンドン・タイムズ 00531 444 179 山本)
ニューヨーク	米大統領選挙の不透明感を背景にリスク回避の円買いが強まる中、ドル円は東京時間の高値104.16から103.23まで下落し、103.28レベルでNYオープン。朝方発表された米10月ADP雇用統計が予想を下回ると103.10まで下落したが、前日高が上方修正されたことやFOMCを控えていたことから103.40付近まで反発。その後は103.20付近での小動きに終始。午後に発表されたFOMC会合では市場予想通り金利据え置き(0.25-0.50%)となったが、前回利上げ派であったローゼン格林・ホスト連銀総裁が反対しなかったこと等を受け一時103.01まで下落。しかし「インフレは年初からいくらか上昇」、「利上げの条件は引き続き強まっている」と12月FOMCでの利上げを少なからず裏付けていることもあり、FF金利先物市場での利上げ織り込みが加速すると、103.48まで上昇し103.31レベルで海外市場に渡った。一方、ユーロドルは1.1098レベルでNYオープン。堅調なユーロ圏10月製造業PMIを受けてユーロ買いが強まり、一時1.1123まで上昇。しかし同レベルでは売り意欲も強く、FOMC会合結果を受けてドルが買い戻される展開に1.1081まで下落し、1.1097レベルで海外市場に渡った。